

峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会
理事長 大平 和夫

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話 (0172) 33-8861
FAX (0172) 33-8862

新年のご挨拶

社会福祉法人七峰会 理事長 大平 和夫



新年あけましておめでとうございます。皆様には良い年をお迎えのこ

ととお喜び申し上げます。さて昨今、社会福祉を取り巻く環境はますます厳しくなっております。

来年度は介護保険の見直しがあり、軽度利用者の制限や利用者負担金の増額、一部事業の介護報酬の引き下げ、また、障がい者支援施設では利用定員の更なる減員や、栄養マネジメント加算の管理栄養士配置等が実施される予定です。

そして更には、社会福祉法人の在り方について非課税であるための「公益性」「公共性」「非営利性」について問われだしています。

「公益性」については介護保険制度実施以来、第二種社会福祉事業に課税対象である多様な主体が

参入しましたが、これらとのイコールフットイングから発生しました。これについては社会福祉法人ならではの高品質介護の提供や、制度外の社会貢献が求められています。また、「公共性」についてはガバナンスのあり方を、「非営利性」については法人財務透明性が求められており、社会福祉法人トップの資質や法人の基本的考え方が問われています。

七峰会では数年前からこのことを予想し、サンアップルホームで「公益性」については、全員のおむつ外しが継続されています。胃ろう造設者の経口摂取、褥瘡完治、更には歩行訓練や、認知症高齢者の問題行動改善に向け「お家に帰ろう」を合言葉に高品質な介護に取り組んでいます。

また、障がい者支援につきましても「旭光園」「拓心館」「山郷館」「旭光園」「山郷館くろいし」それ

ぞれに総合支援をめざし積極的に利用者皆さんの自立支援を展開しており、来年度は拓心館、山郷館、旭光園も「就労継続支援A型」について取組む予定になっています。

「公共性」については相馬慶七初代理事長の、社会福祉法人は公共のものであり家業ではないとの信念から、自分の身内を職員として入れなかつた厳しさが有り、その精神をこれまで受け継いでいますので評議員会、理事会、監事等の機能も「公共性」にふさわしいものとなっております。

また、「非営利性」についても法令遵守を旨とし、良心的に事業を進め、財務諸表を平成十二年度から広報誌で、また、昨年からはHPでも公開しています。

今後制度外の貢献や新たな課題に対しても対応ができるよう昨年四月より本部機能を充実し、企画、人事、運営等について強化しつつありますので、皆様のなお一層のお力添えをお願い申し上げます。挨拶いたします。

拓心館グループ

今年も自治会旅行に
行って来ました!

10月4日(土)～10月5日(日)、
『津軽生活支援センター』『通勤寮拓
心館』の利用者さん45名、職員5名
が福島県の『スパリゾートハワイア
ンズ』へ行きました。『スパリゾー
トハワイアンズ』では、温泉やバイ
キングを満喫し、その後「グラント
ポリネシアンショー」を観覧しまし
た。色とりどりの衣装を身にまとっ
たフラガールの皆さんによるフラダ
ンスは、まるでハワイにいるような
気分に合わせてくれます。火のついた
棒を使うダイナミックな「サモアの
火踊り」は、皆さん口を揃えて「凄
かった!」と大興奮。華やかさの中
にも復興に対する願いがひしひしと
感じられる素晴らしいショーでした。
『スパリゾートハワイアンズ』で
の館内着はハワイの民族衣装で、女
性は「ムームー」、男性は「アロハ
シャツ」です。恥ずかしがる利用者
さんもありましたが、着ると皆さんと
てもお似合いで、満更でもない様
子。存分にハワイの雰囲気を楽しむ
ことができました。

2日目は猪苗代湖の『ガラス館・
ビール館・おかし館』に行きまし

た。『ビール館』では皆さんで地
ビールをいただきながらの昼食。美
味しい食事とビールでいい気分のま
ま帰路に着きました。

今回の旅行も、日々の生活や仕事
から離れて充実の2日間を過ごしま
した。来年の旅行も楽しみですね!



拓光園グループ

親子旅行 東京コース

9月24日、親子一泊二日旅行に
行ってきました。当日は台風が接近
していましたが、利用者さんは台風
に負けないくらいの元気で出発しま
した。1日目は大相撲観戦コースと

上野動物園コースの2班に分かれて
の行動となりました。

大相撲コースは、『浅草寺』で参
拜し、『仲見世通り』で買物をしま
した。その後は『両国国技館』で大
相撲を観戦しました。会場に入るな
り大きな歓声や熱気に圧倒され、力
士がぶつかりあう姿に「カッコい
い」や「もつと近くで見たい」など
の声がたくさん聞かれていました。
逸ノ城や白鵬の取り組みなどを観戦
し、皆さん感激していました。

上野動物園コースは台風の影響も
あったため、『NHKスタジアムパーク』
に予定を変更しました。『スタジ
オパーク』では「大河ドラマ」や「ス
タジオパークからこんにちは」で使
われているセットや衣装を見学し、
皆さん興味津々といった様子でし
た。見学後は宿泊地である『帝国ホ
テル』へ移動しました。

当日はホテル内レスト
ラン「サール」で、ビー
フステーキ等豪華な料理
を堪能し、利用者さんと
ご家族の方々の会話も弾
んでいました。

2日目も台風の影響に
より皇居の見学を中止
し、東京駅内での買物に
しました。東京駅では、

買物の時間が足りないくらいで、た
くさんのお土産を買っていました。
帰りの新幹線では思い出を楽し
そうに話し、笑顔がいっぱいの旅
行でした。



山郷館黒石グループ

「ビッグイベント、秋祭り」

地域の方々との交流を深めることを目的とした行事「秋の里お祭り広場」が、9月20日、天候に恵まれて開催されました。

利用者の皆さんにお祭り気分を思いっきり楽しんでもらうため屋台は、定番の焼そば、焼き鳥のほかクレープや大阪焼きなどの業者に来ていただき、利用者の皆さんや子供たちに変好評でした。



アトラクションでは『黒石東小学校』の子供たちによる吹奏楽や『弘前学院聖愛中学高等学校』のSPGによるチアリーディングの披露に加え、近隣町内会の皆様がねふたの見送り絵の展示を企画してくれたり、婦人部の皆様がユーモアたっぷりの踊りを披露してくれるなど、熱気と地域色あふれるお祭りとなりました。今年も、地域の皆様とのつながりを大切にして、大いに笑い、ワクワクするような行事を企画していきますので、楽しみにしてください。



旭光園グループ

「勤労感謝祭昼食会」

11月21日、1年間皆さんが一生懸命働いた労をねぎらう、「勤労感謝祭昼食会」を催しました。この日は、出前で、利用者さんの目の前で寿司を握ってもらい、新鮮なネタを十分に堪能してもらいます。この日が来ると皆さんは、1年の締めくくりに感じるとともに、来年も元気に仕事をするぞ！と決意を新たにします。中には、「この日を楽しみに1年間頑張ってきた。」と話す方も。

昔は勤労感謝の日は、新嘗祭（いなめさい）といって、農作物の実に感謝をする日でした。11月23日という日は、りんごや新米など、多くの実りが収穫される時期でもあります。現在では、働く喜びを再確認するという意味がこめられているそうです。

1年間利用者さんと職員共に、元気に働けたこと、楽しく会食できたことに感謝します。



山郷館弘前グループ

趣味活動で和気あいあい!

平成17年1月に開設した『山郷館児童・障害者デイサービスセンターくれよん』は、10年を迎えました。開設してから、社会生活を送るための技能の取得や趣味・生きがい活動を目的として、外部講師を招いての料理教室・書道教室を開催しています。

平成20年度からは『山郷館地域活動支援センターくれよん』を開設したのを機に、フラワーアレンジメント教室も始まりました。各教室は毎月1回ずつ行い、皆さんの趣味の幅が広がったり、興味のある活動に参加することで、交流も深めながら楽しんでいきます。

どの教室も共通しているのが、参加者の希望が取り入れられているという事です。旬のものを協力して作って味いい、季節のお花を鉢植えにしたり、オアシスにアレンジしてそれぞれの四季を感じ、いろいろな句や時期に合わせた書を楽しむ…。テーマを決めてゆつくりとした雰囲気の中で和気あいあいとできるのが一つの魅力です。

特に書道は、美術展に応募して

おり、近年数名の方が受賞され、一人一人の励みや生きがいに繋がっているようです。さて今回の受賞はどうでしょうか？結果が楽しみですな毎日です。



サンアップルホームグループ
サンアップルヘルパー
センターの会議の充実

『サンアップルヘルパーセンター』では、毎月センターの責任者とヘルパーが、活動報告と勉強のための会議を開いています。これは、ヘルパー活動の情報を集め、共有してサービスの安定を図る事も目的であり、職員の成長に努めるものです。

また、ヘルパー会議で話した課題は、ケアマネージャーに報告し、介護

サービスの提供事業者が集まる会議に反映しています。利用者さん、ご家族様、事業者と一緒に話し合うことで、利用者さんが安心して暮らしていただけるようお手伝いしています。皆さんの要望が大切にされ、信頼を頂けるように、サンアップルヘルパーセンターは、これからも頑張ります。



「お知らせ」

『デイサービスセンターわかば/グループホームわかば』では、高齢者の方の相談窓口を設けています。お気軽にご相談下さい。

尚、サンアップルホームグループがバックアップ致します。

問い合わせ

TEL 0172-37-1165

総合支援事業

- 青森県指定
津軽専ら事業・生活支援センター ☎ 0172-45224
- 弘前市委託事業
弘前市障害者生活支援センター ☎ 0172-24000
- 弘前市委託事業
弘前市委託事業 ☎ 0172-21000
- 黒石市委託事業
山郷館サポーターセンター ☎ 0172-05062
- 山郷館地域活動支援センター ☎ 0172-06108

障がい者支援事業

主に知的

- 拓光園グループ
津軽生活支援センター ☎ 0172-45220
- 就労サポートひろさき ☎ 0172-57770
- 自立訓練事業「通勤寮拓心館」 ☎ 0172-45220
- 児童発達支援センターはあと ☎ 0172-57800
- エイブル ☎ 0172-90060
- 指定相談支援事業所ヒリブ ☎ 0172-45740
- 就労訓練施設「勇心学園」 ☎ 0172-45220
- 生活自立寮「コーポラスよここ」 ☎ 0172-45220
- 拓光園グループ
障害者支援施設拓光園 ☎ 0172-23331
- 拓光園生活介護事業所 ☎ 0172-23331
- 拓光園短期入所支援センター ☎ 0172-23331
- 拓光園障害児デイサービスセンター ☎ 0172-23331
- 拓光園日中一時支援事業所 ☎ 0172-23331
- 拓光園共同生活介護事業所 ☎ 0172-23331
- 拓光園相談支援事業所 ☎ 0172-23331

主に身体

- 旭光園グループ
障害者支援施設旭光園 ☎ 0172-51155
- 旭光園身体障害者短期入所事業所 ☎ 0172-51155
- 福祉ホーム「さわら」 ☎ 0172-51155
- 旭光園相談支援事業所 ☎ 0172-51155
- 山郷館黒石グループ
障害者支援施設山郷館くろいし ☎ 0172-30700
- 山郷館総合支援センター黒石 ☎ 0172-60010
- 福祉ホーム「山郷館パレット」 ☎ 0172-60080
- グループホーム「山郷館マイン」 ☎ 0172-23344
- 山郷館児童デイサービスセンターきさき ☎ 0172-86500
- 山郷館グループ
障害者支援施設旭光園 ☎ 0172-51155
- 旭光園身体障害者短期入所事業所 ☎ 0172-51155
- 福祉ホーム「さわら」 ☎ 0172-51155
- 旭光園相談支援事業所 ☎ 0172-51155
- 山郷館弘前グループ
障害者支援施設山郷館 ☎ 0172-22111
- 山郷館デイサービスセンター弘前 ☎ 0172-73000
- 山郷館児童・障害者 ☎ 0172-90040
- 山郷館相談支援センターくれよん ☎ 0172-85533
- 山郷館相談支援事業所 ☎ 0172-85533

高齢者介護事業

居宅介護事業

- 山郷館居宅介護支援センター ☎ 0172-29041
- サンアップル
居宅介護支援センター ☎ 0172-21331
- サンアップルホームグループ
特別養老ホームサンアップルホーム ☎ 0172-21111
- サンアップル短期入所支援センター ☎ 0172-21111
- サンアップルヘルパーセンター ☎ 0172-21111
- サンアップルヘルパーセンター ☎ 0172-21111
- 認知症グループホームアップル ☎ 0172-37758
- 認知症グループホームアップル ☎ 0172-27758
- 認知症グループホームアップル ☎ 0172-21013
- 認知症グループホームわかば ☎ 0172-11776
- デイサービスセンターわかば ☎ 0172-11655
- サンアップル在宅介護支援センター ☎ 0172-21131
- 住宅型有料老人ホーム「わかば」 ☎ 0172-18888